



## 第9回協議会における主な内容を掲載しています。

(発言内容については、紙面の都合で要旨のみとしています。ご了承ください。)

### ◆小中一貫教育(連携型と併設型)についての意見

- 【委員】地域協議会で小中一貫教育の件を決めるというのはどうなのか。今いるPTAやこれから入ってくる地域の方たちにアンケートをとるという事はできないのか。
- 【委員】今まで視察にも行って併設型とか連携型とか話し合ってきた。今からアンケートとなるとここまで1年間費やしてやってきたことが無意味になってしまう。個人的な意見としては併設型で、尚且つ小規模特認校としてどこからでも来られるような魅力ある学校づくりを進めるのがよいと思う。教育委員会としても子どもが減ることに対してこれではいけないということで考えてくれていると思う。個人的には教育委員会に任せてよいと思う。
- 【委員】3校統合後に、人数が少なくなって、先生も少なくなったとき、賀来小中学校は先生の数が多くて、勉強のできない子どもをみてくれるというところがあった。こちらでは先生が少ないのでできないとか、そういう事になると困るのだが。
- 【専門委員】統合することによって併設型の小中一貫教育を目指せば、小学校と中学校で校長が1人となる代わりに教員は1人増える。今の形で連携型を継続した時と併設型を進めようとした時にどちらのほうが先生の数が増えるのかと考えた場合、併設型にしたほうが実際に指導にあたる先生の数は確保しやすくなる。
- 【委員】併設型に変えてやってみて、また保護者のほうから反対の意見が出たら連携型に戻るといえる事もできるのか。併設型にしたらずっと併設型でいかないといけないという事なのか。
- 【専門委員】学校教育法が変わり28年4月から、小学校でも中学校でもない9年制の義務教育学校を設置できるようになった。一旦、義務教育学校にした場合、小中学校がそれぞれ独立した連携型に戻せないことはないが、条例を変える必要があり、議会での議決が伴うので一定の時間がかかる。しっかり話し合っていたきたい。
- 【委員】保護者の方に聞きたいのが、なぜ連携型がよいのか、併設型がだめなのか。まだ時間的に協議する機会があるので、この点は併設型がよい、この点は連携型がよいという具体的なものを挙げたほうがよいのではないか。私も賀来小中学校に視察に行ったが、校長先生も欠点というのは見つからないと言っていた。保護者も是非そういった事を信じてやってほしいと思う。
- 【会長】教育委員会は問題点があれば改善しながら失敗のないように十分取り組んでくれると思っている。併設型、連携型の両方の意見があるが、我々としては意見がまとめられないという事で、教育委員会が設置者であり責任者であるので、方向性についての決定を任せ、我々はそれに協力していくということではどうか。



## ◆要望事項についての意見

- 【委員】部活で遅くなって帰ってくるときに、通学路の暗い所が多い。通学路の安全性という観点から、街灯の設置箇所を増やすという事を要望事項に挙げてもらいたい。
- 【委員】木佐上の子がスクールタクシーで乗り降りしている場所があるが、今後大志生木も同じようにスクールタクシーを利用することになれば、今の乗降場所が混雑することが考えられる。歩いて登校する子どももいるし、たくさんのタクシーが来るという事で、安全が確保できる場所を考えてもらいたい。
- 【専門委員】子どもの安全については当然のことと考えている。学校の周辺整備をしなければと考えているが、来年度こうざき小学校はプールの改築が予定されているので、工事エリアとあわせて安全な乗降場所の確保を十分検討していきたい。



- 【委員】大志生木から路線バスで通学を希望する方もいると思う。こうざきのバイパス沿いのバス停に待合室がないので、雨が降ったりした時には困ると思う。バス停の待合室を検討してもらいたい。
- 【委員】小学校から体育館への移動で、雨が降ったときには大変なので屋根のある渡り廊下など検討してもらいたい。
- 【専門委員】プールを改築するにあたって、プールから体育館までの渡り廊下については整備するように考えている。学校から橋を渡ってグラウンドに行っているが、そこに屋根をかけるのは国交省から許可がない。落下物の安全性の問題という事があるため、その辺の事情で改善がなかなかできない状況である。
- 【会長】校舎を今の位置にもってきた経緯を知っている。もともとのこうざき小学校はグラウンドのあるほうの一番北側にあったのだが、校舎があってグラウンドが狭かった。子どもたちの体力向上とかいろいろ考えたらグラウンドは広くほしいという事で校舎をバイパスを挟んでこちらに造らざるを得なかった。
- 【委員】こうざき小学校は三十数年経過していると思うが、耐震とかいろいろ劣化している部分の調査をしてもらいたい。
- 【専門委員】大分市内のすべての小中学校の校舎は耐震化は終了し、文科省の示す耐震度は確保できている。建物の補修については学校のほうから要望を提出してもらうことになる。

## 第9回地域協議会での確認事項等

- ◆ 次回の地域協議会で報告書を取りまとめ、10月中旬に教育長へ報告書を提出すること。
- ◆ 統合後の目指すべき方向性のうち、小中一貫教育については、教育委員会に決定を付託すること。また、小規模特認校制度については制度の導入を希望すること。
- ◆ 地域と学校、教育委員会が連携して新たに生まれた学校が成功していく方向で三者が今後も取り組んでいくこと。
- ◆ 要望事項については、それぞれの学校で集約をして会長、副会長へ提出すること。
- ◆ 第10回協議会を10月6日(火)19:00から、こうざき小学校1階ホールで行うこと



### 教育委員会からお知らせ

#### 《 大志生木小学校における隣接校選択制の取扱いについて 》

大志生木小学校は平成28年4月にこうざき小学校への統合が予定されていますので、下記のとおりとなります。

- ① 大志生木小学校区の方が佐賀関小学校を申請することは可能です。
- ② 大志生木小学校区の方が統合に伴い、こうざき小学校へ入学する場合は手続きは不要です。
- ③ 佐賀関小学校区の方が、こうざき小学校を選択することを可能とします。

※ 隣接校選択制についての申請方法など、詳しくは平成28年度隣接校選択制に係る申請要項をご覧ください。(申請要項は教育委員会教育企画課と各小中学校に配置しています。また大分市ホームページ内からもダウンロードできます。)

トップページ>>こんなときには>>入学・教育>>小中学校教育に関すること  
>>隣接校選択制

#### <編集後記>

協議会では、協議会の様子を広くお知らせするため、協議会だよりを発刊しています。また、協議会の要旨については、市のホームページでも公開しています。今後とも、協議会へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

神崎中学校区適正配置地域協議会だより「第9号」  
発行：平成27年9月  
発行者：神崎中学校区適正配置地域協議会  
事務局：大分市教育委員会教育企画課  
連絡先：(住所) 大分市荷揚町2-31  
(TEL) 097-537-5903(直通)  
(E-mail) kyoikukikaku@city.oita.oita.jp